



和菓子屋さんの技が詰まった ここでしか味わえないかき氷!



黒蜜きなこ(右)
宇治金時(左) 各500円
底に敷かれた上品な甘さの柔らかいあんこが、氷で冷えた口の中を和らげてくれる。

絶品の和スイーツ!

夏限定

南大橋から国道396号線を遠野方面に向かい、最初の信号を左折した場所に店を構える『造り菓子 竹芳』は盛岡でも数少ない和菓子専門店。こちらで夏限定で食べられるかき氷は、店自慢のあんこに合うかき氷をと考えて作られた『宇治金時』と『黒蜜

きなこ』の2種類。どちらも器の底に、どら焼きに使うものと同じ『備中大納言』という岡山県産の小豆で作ったあんこを、注文を受けてから茹でる白玉が2つ入っている。『宇治金時』は抹茶のほろ苦さと香りにミルクが加わった優しい甘さ。『黒蜜きなこ』は黒蜜をかけた上に、煎ったきなこをまぶした香ばしさとココクのある甘みが特長。上品な甘さで、甘いものが苦手という人や、男性にもオス

Shop Data
造り菓子 竹芳(ちくほう)
〒020-0824 盛岡市東安庭1-6-2
TEL.019-653-6158
[営業時間]9:30~18:00
(かき氷は10:00~17:00)
[休休日]なし

メ。氷の削り方にもこだわっていて、「シャリシャリ感を楽しんでもらいたいの、わざわざ少し溶かした状態の氷を使っています。そうすると氷が荒く削れ、氷を食べていると感ぜられるかき氷になるんです。」というご主人の長澤さん。荒削りの氷は見た目にも清涼感たっぷり。苦み・甘み・香りを楽しめるかき氷は大人が楽しむかき氷という印象。このかき氷を毎年楽しみにしている人がいるというのも納得だ。

もっと和菓子を知ってもらいたい

『竹芳』のかき氷は、和菓子離れが進む若い人たちに気軽に店に来てもらうきっかけになればと6年ほど前から始めたもの。店内には季節をかたどった美しい上生菓子やどら焼きなど、あんこを使ったお菓子が並ぶ。「小豆と砂糖だけで煮たおいしいあんこを子供たちや若い世代の人にも食べてもらって、もっともっと和菓子を知ってもらいたい。」という長澤さん。この夏は、絶品かき氷を味わいに、そして和菓子の美味しさ、美しさを再認識させてくれる『竹芳』へどうぞ。



かき氷は毎年7月~8月。天候によっては9月も続いているが、詳しくはお問い合わせを。



お茶会やちょっとした土産にも重宝すると人気の竹芳のお菓子。もちろん、自宅用にもオススメ。



安比高原のソフトクリームを 味わえるのは盛岡市内でここだけ。



夏はやっぱりソフトクリーム

映画館通りを少し入った所に盛岡グランドホテルアネックスがある。1階にあるのがスイーツショップ「スリール」。ここでは安比高原のソフトクリームを食べることができる。このソフトクリームは安比高原のほか、花巻空港でも食べられるが盛岡ではここだけ。ミルクの濃さが特徴で、濃厚な味わいが人気のソフトクリームだ。定番のコーンタイプのほか、カップでも食べることができ、気分に合わせて注文できる。もちろんテイクアウトOK。去年のさんさ踊りや今年春の六魂祭の時にはかなりの数が出たという。ソフトクリームは一年中提供できるというから

毎週金曜日は
ソフトの日
通常 360円を
250円

★安比高原のソフトクリーム
コーンタイプ360円(税込)
カップタイプ300円(税込)

マンゴーパフェ
620円(税込)
夏限定

Shop Data
Sweets Shop Sourire(スリール)
〒020-0021 盛岡市中央通一丁目9-16
盛岡グランドホテルアネックス1階
TEL.019-625-5111(代)
[営業時間]12:00~18:00 [休休日]なし
※ケーキのご予約は電話でもOK。

ソフトクリーム好きにはうれしい。

ホテルメイドのケーキもおいしい

店内ではソフトクリームの他、コーヒーや紅茶などの飲料とケーキを楽しむことができる。ケーキは毎朝、盛岡グランドホテルのパティシエが作ったものを販売。種類も豊富で、スイーツとドリンクをセットでご注文頂くとドリンク100円引きの特典付き。またバスデーやクリスマス向けのホールケーキも販売(予約のみ)している。ホールケーキはご利用の前日まで予約可能。たまにはリッチな気分になりながら、ホテルメイドの美味しいケーキとソフトクリームはいかが。



夏場のケーキはカップのケーキが主流で、冬場になるとショートケーキになるという。不動の人気商品はシュークリーム(1個100円)。甘さもひかえめでお値段もリーズナブルだ。



紅茶は全てドイツのロンフェルト社の紅茶を使用。店内で飲めるのはもちろん、ご自宅用・贈り物用等も買い求めることができる。ティーバック(5個入) 420円~。

★期間限定オススメメニュー★

この夏限定のオススメメニューは「マンゴーパフェ」(620円/税込)。安比高原のソフトクリームを使用したスリールオリジナルのパフェだ。夏にぴったりのマンゴーと安比高原ソフトが相性抜群でおいしい。オススメパフェは季節ごとに変わるメニューを企画中! 詳しくは問い合わせを。



スリール店長の岸本さん。笑顔の素敵な美人さんだ。



夏限定の冷たいスイーツ Sweets of Summer

『かき氷』と『ソフトクリーム』

暑い夏こそ食べたくなるのがアイスクリームなどの氷菓子。この季節でなければ食べられない夏の定番お菓子として、『かき氷』と『ソフトクリーム』にこだわってみました。あなたは『かき氷』と『ソフトクリーム』どちら派ですか。8月は夏のイベントが盛り沢山です。暑い夏も冷たいスイーツを楽しんで、涼しく乗り切ろう。



■タイトルの「で、がんす。」とは… タイトルの「で、がんす」は盛岡弁で「オハヤガンス」(おはようございます)「オバンデガンス」(こんばんは)など、「~でがんす」という風に、ことばの後について使われる言葉です。盛岡では多くの人が解るであろうこの言葉から、親しみやすさを持っていただき、また、一目でローカルな地域情報を発信していることが解るタイトルとしました。一部の年代層をターゲットとするのではなく、多くの年代の方々に見ていただくことを目指しています。